

平成30年度

第2回 富里市図書館協議会 会議概要

期 日 平成31年2月19日（火）

開会 午後3時00分

閉会 午後4時25分

場 所 富里市立図書館 研修会議室3

出席者

委員

松井会長

高橋副会長

秋葉委員

緒方委員

宮本委員

長谷委員

事務局 國本教育長，荒居館長，藤崎主幹，早川主幹，伊藤主査
欠席委員 永井委員，飯塚委員，渡邊委員

1 開 会

2 あいさつ 松井会長・國本教育長

3 議事録署名人の指名 宮本委員・渡邊委員

4 協議事項

(1) 平成31年度とみさと教育プラン（案）について

事務局から説明

質疑

- ・教育長：ホームページのアクセス件数が以前に過大になってしまったということだが、今回は大丈夫なのか。
- ・事務局：平成25年のシステム更新時の設定に問題があったと思われ、今回のシステム更新時に正しいものに修正した。
- ・委員：グーグルを使っているところが多いが、設定の関係など、いろいろなことが考えられるので、アクセスのログ等解析しながら妥当性を探っていただければと思う。
- ・会長：「平成31年度とみさと教育プラン（案）について」はこれでもろしいか
- ・委員：全員承認

(2) 平成31年度富里市立図書館蔵書計画（案）について

事務局から説明

質疑

- ・委員：購入する本は全部新品で購入しているのか。財政厳しい状況の

対応として中古の本の購入を考えてもいいのでは。

- ・事務局：今までは中古は購入してないが研究して前向きに検討したい。
- ・委員：リクエストしてからどれくらい待つのか。
- ・事務局：一番長いものは昨年6月の予約にまだ応えられてない状況である。リクエスト本については1冊の購入が基本である。
- ・委員：図書館のホームページにアップして個人の所有のものを購入するのも一つの方法か。ブックオフに売るようなものを図書館へ。
- ・事務局：市民からの寄付という意味で考えると古いものもあるので難しいが、この本ということで限定すれば可能ではないかと思う。
- ・会長：家を整理するついでに寄付するという人もある。
- ・委員：富里市は少しだけ平均より低いように見えるが、金額でいうと県内の市の中では下から2から3番目ではないかと思う。図書館は教育機関であり自治体の中の一つの施設なので、市にどのように貢献できるのかと考えた時、市・地域として、どんな本を買揃えるべきかという視点で考えた方がいいのでは、500万円くらいの図書購入費を頭割りでも買っても利用には結びつかないので、地域の健康や福祉に特化することや、子どもについて読書離れが進まないように充実させるなど、敢えて政策的な取り組みをしていったらどうか。
- ・事務局：貴重なご意見。検討したい。
- ・会長：「平成31年度富里市立図書館蔵書計画（案）について」はこれでよろしいか。
- ・委員：全員承認

(3) 第2次富里市子ども読書活動推進計画の策定について

事務局から説明

質疑

- ・委員：子どもとは何歳までを考えているのか。
- ・事務局：中学校までを想定している。
- ・会長：小学生の頃は皆本を読むが中学生になると読まなくなってしまう。何かアクションを起こさないと変わらないと感じる。
- ・事務局：ブックトリップの達成者の表を見ていただくと顕著である。中学生に本を読んでもらうためのアイデアをいただければありがたい。
- ・委員：ブックトリップとはどういうものか。
- ・事務局：図書館で選書した7～8冊のうち小学生は5冊、中学生は、3冊の本を読んでもらい、学校や図書館で質問を受け答えられたらブックトラベラーとしてスタンプを押してもらってスタンプラリー形式である。中学生は部活動や受験などがあり参加が難し

い状況である。

- ・委員：どなたが選書するのですか。選書は難しくないですか。
- ・事務局：学校図書館司書と図書館の児童担当が主にお勧め100冊の中から選書しています。中学生になると個性が出てきて難しいが、読み伝えられている本がお勧めになっているので、その中から選んでいる。ブックトリップは、他市ではあまり実施していない本市の特徴的なものだと思う。
- ・委員：中学生の興味を引くものを検討していただければと思う。
- ・事務局：検討したい。
- ・会長：「第2次富里市子ども読書活動推進計画について」はこれでよろしいか。
- ・委員：全員承認

(4) 土・日曜日及び祝日の開館時間の短縮について

事務局から説明

質疑

- ・委員：来館者数を増やす。図書貸し出し数を増やすという中で、その時間しか来られない人にとっては難しい問題ではないか。たとえ1人だからといっても切らないほうがいいのでは。
- ・事務局：土日の出勤人数は、早出、遅出の2班体制なので17時から18時の間は2人か3人しかいない状況なので防犯や緊急時を考えるとやむを得ない。
- ・委員：土・日、祝日出勤の代休をほかの曜日で取ることはできないのか。
- ・事務局：シフト勤務体制を取っているが、職員の家庭事情やモチベーション等を考えると平日のみの中での振替えは難しい。
- ・委員：市内の同じような施設は時間短縮を検討しているのか。
- ・事務局：他の施設の時間短縮はない。公民館及び社会体育館は、17時15分以降と土・日はシルバー人材センターへの委託であり、大きな事業がない場合は職員の出勤はない。中部ふれあいセンター、北部コミセンは指定管理委託をしている。
- ・委員：財政的な面で非常勤職員の予算減になるのか。
- ・事務局：17時から18時までの1時間をそのまま時間を短くするので減額となる。勤務時間を前にずらすことはない。
- ・委員：財政状況等を聞いて仕方がないと思う。滋賀県立図書館では、月曜日のほか火曜日を休館にし、非常勤職員を全部切って、正職員だけで運営し、資料購入費を守ったという例がある。「サービスのボリュームが薄くなってもクオリティを守る。開けている間はきちんとサービスをする。」ということをコンセプトに

していた。富里市も子どもの読書離れを食い止めるようサービスの充実については引き続き守っていただきたい。

- ・事務局：学校，先生方，PTA等の協力をいただきながら運営していきたい。
- ・会長：「土・日曜日及び祝日の開館時間の短縮について」はこれでもいいか
- ・委員：全員承認

(5) その他

委員，事務局なし

5 報告事項

(1) ブックトリップ事業実績について

事務局から説明

質疑なし

6 その他

事務局から

- ・インターネットブースパソコンの撤去。

市の財政状況からインターネット閲覧用パソコン10台の機器更新を行わず撤去する。

- ・協議会任期の2年が満了。ありがとうございました。

7 閉会